



セーフコミュニティいずみおおつ



第
44
回

小・中学生を対象に 「スマホサミット」を開催しました

子どもの安全
対策委員会

スマートフォンなどの普及に伴い、わたしたちの生活は便利になる一方、青少年がインターネットを通じた犯罪やトラブル、いじめなどに巻き込まれる事例が後を絶ちません。

子どもの安全対策委員会でも、スマートフォンによるトラブルが多いことを重点課題の一つとし、スマートフォンやインターネットの良い面や悪い面、また、それらの使い方について考える機会として、8月5日(日)に小・中学生を対象とした「第2回スマホサミット」を開催しました。

スマートフォンやインターネットの正しい活用の仕方について、ご家庭でも話し合ってみてはいかがでしょうか。

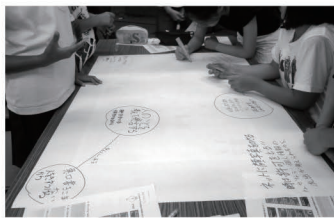
セミナー

関西学院千里国際中等部・高等部の米田謙三教諭を講師に迎え、前半はスマートフォンやインターネットの利便性や、実際にあったトラブルをもとに、自分が被害者にも加害者にもなる危険性についてのセミナーが行われました。



ワークショップ

後半は小学生、中学生のグループに分かれ、ワークショップ形式で、スマートフォンを賢く使って、楽しいコミュニケーションを行うために、人によって受け取り方の異なる、気を付けたい言葉の使い方などについて学びました。



また、メールやSNSなども含め、「インターネットを賢く利用するために大切なこと」について話し合い、「相手のことを考えて発言する」、「個人情報には載せない」、「フィルタリング機能を活用する」など、グループごとに話し合った内容を発表しました。